

ちゃんと かわら版 恵庭

恵庭市は10月10日、市職員を対象に庁舎内の防犯対策と不審者対応について学ぶ「さすまた講習会」を恵庭市民会館で開催。参加した14人が、千歳署生活安全課の佐々木拓未警部補と辻真飛巡查から、さすまたを使っ



実技で学ぶ庁舎内の安全確保 恵庭市職員が防犯講習受講

た不審者の制圧法や、武器を持った相手への対処法などを学びました。

はじめに佐々木警部補は「さすまた1本で制圧は難しいので、一対一の場合は長さを活かして距離を取り、離れるための道具として使い、逃げるための時間稼ぎをしてください」と説明。複数で対応する場合は同じ方向からではなく、一人が不審者の背後に回って足を押さえ込んだり、他の人が膝や

胸、腹を抑えるなど役割分担して対応する方法を、実技を交えて紹介。

職員らは実際にさすまたを手に取り「一対一だと壁際に追い込んで力づくで押し返される」「二人がかりだと抜け出しにくい」と体感しながら使い方を学んでいました。

さらに、何も持っていない状態で腕をつかまれた際に、相手の手を外す護身術も指導。腕を大きく回すなど簡単な動作をいくつか学び、職員は二人一組になって実演。

講習を受けた職員は「さすまたは武器というイメージがありました。距離を取るための道

具であり、使い方を知る良い機会になりました。今日学んだことは、万が一のときに役立てたい」と話し、講習後は職員同士で不審者への対応の仕方を話し合うなど、防犯意識をさらに高めていきました。

(編集 大谷)



ものづくりを楽しむ 恵庭幼稚園でやぐら修理体験

も同園でテーブルやベんチの製作体験を開いており、今回は園児の遊び場にあるやぐら修理を同園から依頼されたことを受け、体験会としてボランティアで実施。キクザワ以外に金子塗装工業有限会社と建築板金の



経験者も少なくない。このイベントを通して子どもたちに、ものづくりの楽しさを知ってもらい、職人を目指す人が増えれば」と思いを語りました。

体験では職人が「塗り残しがないようしっかりと塗って」とアドバイス

株式会社フクシマ、相互建材工業株式会社の職人も参加。

キクザワの菊澤章太郎専務取締役は「生活には『衣食住』が大切で、衣・食については幼いころから教育をよく受けると思います。しかし、住に関してはあまり経験を積む機会が少ないので、このイベントを通して子どもたちに、ものづくりの楽しさを知ってもらい、職人を目指す人が増えれば」と思いを語りました。

ペンキ塗りを初めて体験した増田陽音(はるね)さん(5歳)は「すごく楽しかった。やぐらが完成したら鬼ごっこかして遊びたい」と笑顔で話しました。

(編集 佐々木)

をし、年長組の園児たちがやぐらの床になる木材をはけで黒く色塗り。10本以上ある木材をテキパキとペンキで色を塗りました。また、トタン製の焚き火台製作体験でハンマーを使ってトタンを接合し箱を作ったり、ドリルで穴を開けたりしました。やぐらは体験終了後、職人が組み立てました。

子どもたちへの教育に 五暢建設が300万円寄付



五暢建設株式会社(島松本町1、荒木勝史代表取締役)が、子どもの教育に役立てて欲しいと300万円を市に寄付。10月20日に荒木社長は市役所を訪れ、恵庭市教育委員会の岩淵隆教育長に目録を手渡し、そのお礼として岩淵教育長は感謝状の贈呈式を行いました。これまで総額375万円を寄付しており、3回目の寄付となる今回で総額675万円に上りました。

今年2月に同社は45周年を迎え、その記念事業と地域貢献の一環として寄付を行いました。寄付金はこれまで市内の吹奏楽部の楽器更新や小中学校の図書購入費、学校備品の購入に充てられており、今回も同様の活用がされる予定です。

同社は1980年に創業。恵庭市をはじめ、美

岩淵教育長は「日頃より恵庭の農家・市民を支えてくださり誠にありがとうございます。また、教育環境充実のための多額の寄付と厚いご支援をいただき非常に感謝しております。大切に活用させていただきます」と感謝の意を述べました。

(編集 佐々木)



市や岩見沢市など各市町農業用水路や農道など農業生産基盤の整備のほか、道路・上下水道の地域社会のインフラ整備を手掛けています。

荒木社長は「今日では工事の機械化が進んでいますが、橋の補修工事などインフラ整備には人の手を使ってやらなければいけない部分が多いです。しかし現状、建設業界は人手不足であり、このままでは地域の維持が難しくなっていくと思います。これからの地域を担う人が増えてほしい」と話しました。

えにわ 社協

ふれあいだより

マスコットキャラクター「スマイリー」

社会福祉法人恵庭市社会福祉協議会
恵庭市末広町124
電話 33-9436、32-0007



福祉体験コーナーでは点字や手話・要約筆記など各種体験のほか、防災グッズ体験や地域包括支援センター(たよれーる)による握力測定などがあります。また、社会を明るくする運動等の団体の活動紹介や、障がい事業所によるフリーマーケット・福祉用具の展示や市民会館地下食堂天輪・おかめかれー・美しいまちづくり恵庭ネットワーク・とうふ屋豆てっぼう・就労支援事業所恵庭パン事業部による軽食販売があります。また、中ホールステージでは、ボランティア団体による生演奏も披露されます。さらに、レクリエーション用具体験やスパーボールすくいもあり、小さいお子さんから大人まで楽しめます。

お楽しみ抽選会では、恵庭市内のさまざまな企業にご協力いただき、多数の景品を用意しております。

皆さまのご来場お待ちしております。

No.65

ふれあい福祉まつりを開催します！

恵庭市社協では福祉や社会福祉協議会・共同募金委員会について知っていただくために、今年もふれあい福祉まつりを開催いたします。

■日程/令和7年11月8日(土) 11時~15時30分

※出展・体験は14時30分まで

(3階の出展・体験は14時まで)

14時30分よりお楽しみ抽選会開催

会場/恵庭市民会館2階・3階 全フロア